

Palas Aerosol Generators

AGF 2.0IP/2.0/10.0 (エアロゾルジェネレーター)

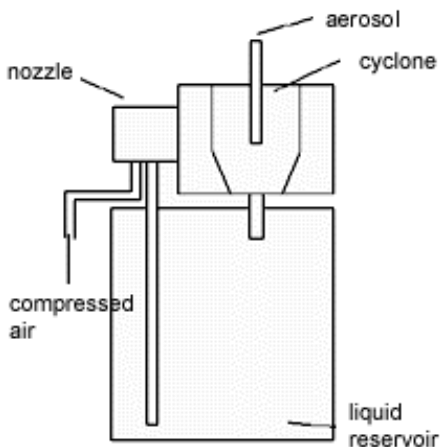


AGF2.0



AGF10.0

概要

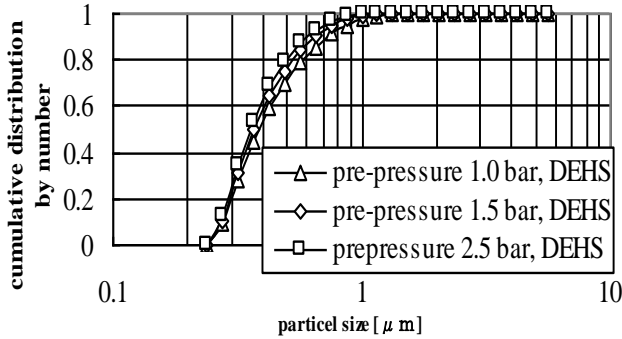


本装置は、圧縮エアを利用した噴霧式のエアロゾル発生器です。エアロゾルの発生率は、供給エア量にて変更することができます。大きな液滴はサイクロンによってカットされる為、安定した粒径分布が再現されます。ノズルはステンレス、サイクロンはポリプロピレン製ですので、酸・溶剤等によって腐食する心配がありません。

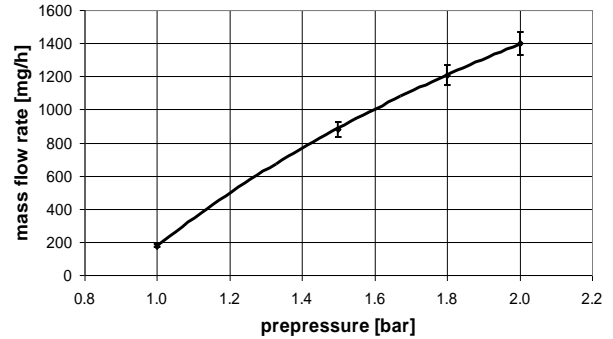
特徴

- ・供給エア一量にて発生率の変更可能
- ・サイクロンの搭載により、既知の粒径分布を再現
- ・高濃度のエアロゾルを発生
- ・長時間連続使用が可能
- ・軽量、小型で扱いが容易
- ・クリーンルームテクノロジーに最適

□AGF2.0にて、DOS(セバシン酸ジオクチル)を測定



供給エア一量と粒子径分布(個数)



供給エア一量と粒子発生量(質量)

仕様

タイプ	エア一流量 1L/min	最大発生率 個/sec	最大個数濃度 個/cm ³	最大発生質量 mg/h
AGF2.0IP	14	4×10^9	2.0×10^7	525
AGF2.0	12~22	3×10^{10}	9.0×10^7	1450
AGF10.0	14~35	5×10^{10}	9.0×10^7	25000

※粒径は測定環境により変化します。

Standard set

AGF 2.0IP: ポンプ内蔵仕様です。(エア一流量は一定です)

AGF 2.0 : 圧縮エア一を接続して用いる事で、IP型より流量・エアロゾル発生率を高く設定できます。

Special versions

AGF10.0 : 2.0IP/2.0型より大きい粒径を扱う場合に適応します。エア一流量及びエアロゾル発生率を高く設定可能で有り、水を噴霧した場合には10μm以下の粒子を発生できます。

 **東京ダイレック株式会社**

TOKYO DYLEC CORP.

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail : info@tokyo-dylec.co.jp

April 2014